

平成20年8月8日

各 位

会社名 フジコピアン株式会社
代表者名 代表取締役社長 赤城 貴太郎
(コード 7957 大証二部)
問合せ先 責任者役職名 常務取締役 管理部担当
氏 名 本出 壯太郎
T E L (06)6471-7071

特別損失の発生および平成20年12月期中間業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成20年2月19日の決算発表時に公表しました平成20年12月期中間(平成20年1月1日～平成20年6月30日)の業績予想について、下記のとおり修正しましたのでお知らせします。

記

1 平成20年12月期 中間連結業績予想数値の修正(平成20年1月1日～平成20年6月30日)

(単位:百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益	1株当たり 中間純利益
前回発表予想(A)	5,300	50	50	30	1円76銭
今回修正予想(B)	5,298	114	78	23	1円37銭
増減額(B-A)	1	64	28	6	
増減率(%)	0.0	129.4	56.8	22.0	
(ご参考)前年中間実績 (平成19年12月中間期)	5,408	58	155	172	10円12銭

2 平成20年12月期 中間個別業績予想数値の修正(平成20年1月1日～平成20年6月30日)

(単位:百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益	1株当たり 中間純利益
前回発表予想(A)	5,200	50	50	30	1円76銭
今回修正予想(B)	5,124	83	69	21	1円25銭
増減額(B-A)	75	33	19	8	
増減率(%)	1.4	66.4	38.7	29.1	
(ご参考)前年中間実績 (平成19年12月中間期)	5,244	94	228	247	14円51銭

3 特別損失の発生および中間業績予想修正の理由

中間業績予想数値につきましては、グループ全体を挙げた収益確保への取り組みなどにより、営業利益、経常利益ともに予想を上回りましたが、修正テープに使用している再生プラスチックの使用比率に不適正なものがあることが判明し、是正対応のための費用(68百万円)が特別損失として発生したことなどから中間純利益は予想を下回る結果となりました。

平成20年12月期の通期業績予想につきましては、平成20年2月19日付で公表しました業績予想から変更はありません。なお、中間期末以降の事業の進捗状況を踏まえて、修正が必要と判断した場合には速やかに開示いたします。

(注) 上記の業績予想は、発表日現在において入手可能な情報にもとづき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

以上